

授業科目	看護研究	単位数	1 単位	講師名	看護教員
		時間数	30 時間		
学年	2 学年		履修期	後期	
授業の目標	1. 看護における研究の意義を学ぶ。 2. 客観的事実に照らして、検証される過程で得られた科学的知識の活用を学ぶ。 3. ケーススタディの方法について学ぶ				
授業内容 (授業計画)	1. 看護研究とは 1) 研究の意味 2) 研究に必要な基礎知識 3) 研究方法の種類 2. 研究方法の特徴と展開 1) 文献研究 2) 調査研究 3) 疫学研究 4) 実験研究 5) 事例研究 6) グラウンデッド・セオリー・アプローチ 7) 現象学的アプローチ 8) 内容分析 3. 研究のプロセス 1) 研究における文献の活用 2) 論文のクリティーク 3) 研究テーマの設定と計画書の作成 4) 研究における倫理的配慮 5) データ収集と分析 6) 結果の表現方法 4. ケーススタディへの取り組み 1) ケーススタディとは 2) ケーススタディの意義 3) 計画と実施 4) 看護実践からケーススタディへ 5) まとめ方と発表 6) 実例：完成へのプロセス 7) ケーススタディの発表と質疑応答 8) まとめ：看護実践をケーススタディにまとめる意義と今後の課題 (講義終了後の課題レポートとして評価の対象とする)				
評価方法	ケーススタディ (95%) レポート (5%)				
注意事項	看護研究演習の基盤となる講義である。看護研究の基礎的知識を身につけ、研究に取り組む上での思考方法を学び、発展的に学習できるよう導く。学生の主体的な学習への取り組みを望む。講義の後半では、実際にケーススタディに取り組む。				
教科書	1. ひとりで学べる看護研究 (照林社) 2. 看護のためのわかりやすいケーススタディの進め方 (照林社)				
参考図書	1. 黒田裕子の看護研究 Step by Step (医学書院) 2. 看護における研究 (日本看護協会出版会) 3. 看護実践に活かす中範囲理論 (メヂカルフレンド社)				